

	チェック項目	どちらともいえない			改善目標、工夫している点など
		はい	いいえ	いいえ	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		今後も活動に不要なものは置かないように留意していきます
	② 職員の配置数は適切であるか		5		法的には適切であるが、加配があると助かる
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4		段差については報告、検討している
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		疑問や課題等を言いやすい職場環境作りに努める
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			結果を職員全員で共有し、対応や改善策を話し合って実践している
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		2	知らなかった職員に公開していることを周知してもらった
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	2	現状行っていない
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2	1	研修の定義として外部研修に参加することのみを研修と捉えていたということであったので定義の相違を確認し、理解を得た	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5			保護者からの聞き取りやアセスメントシート、ケース記録、モニタリング、相談支援事業所からいただく情報などから作成している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			定型のアセスメントシートを使用
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	3		統一したプログラムを提供できるよう指導員間では適宜話し合いをしている
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			それぞれのお子さまに合うよう工夫して提供している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		4	1	平日、休日問わず同じ活動であることを確認した
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	5			個々に目標・課題を設定し、達成するために個別に対応している
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		1	朝礼の際にその日のシフトを確認、支援方法について打ち合わせをする時間を設けた。終礼の際にも情報共有を強化するよう再確認した
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		1	毎回のオペレーションについて振り返りをする時間を確実にとることを確認した
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			連絡ノートの記入、ケース記録入力を行っている。適宜ケース会議を行い、支援の検証・改善に向けての話し合いをしている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			半年以内にモニタリングを実施し、指導員が評価を出し合って支援計画の見直しをしている
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5				

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	3		児童発達支援管理責任者が対応
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	4		保護者から情報を得ている。送迎時の対応については保護者・学校との双方の同意を得て直接連絡を取り合っている
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			5	現状行っていない、今後必要になった場合には連携を図って支援していく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		児童発達支援事業所との連携はあるが、保育園や幼稚園との連携はあまりできていない。今後の課題として、支援に必要なことは連携を図ることができるようにしていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	2	現状行っていない、今後必要になった場合には連携を図って支援していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	2	訪問したり、研修に参加している
	㉖	保育所や幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	現状行っていない
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	現状行っていない
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		連絡ノートや送迎時等に活動の様子をお伝えしている
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に保護者に説明している
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		各々研修に努めること、また、課題を持っている時は社内研修の際に課題として出し、研修していくことにした
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			マニュアルを作成し、施設内研修も実施している
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			5	保護者からの要望が多ければ、入り口付近の壁に月ごとの予定を掲示するのも検討することにした
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報に関わるものはロッカーに施錠して保管している
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	現状行っていない

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5		施設内研修で職員に周知できているので、保護者にはさらに周知していただけるようにしていく
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		施設内でお子さま・保護者も含め全員で参加し、避難訓練を実施している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		施設内研修実施、マニュアルも作成していつでも確認できるようにしている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	5		組織として明文化し、契約時に保護者に説明している
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5	該当児がいない
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		必要に応じてヒヤリハットの記入、報告、共有している